



クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞

広告会社のクリエイティブティへの期待は、新たなクリエイターの出現によって加速してきました。

変化する社会やブランドの課題解決のために、広告会社の機能は、より深く、より広く進化を求められ、クリエイターの役割もまた、急速に拡大を続けています。

変化の時代においては、突出するクリエイターがインベンターとなって課題解決を実現することでブランドはコモディティ化から離脱する道を拓くことができる。

クリエイティブティが広告会社のエンジンとなることで、ブランド、産業の成長への貢献につながっていく。そう信じています。

クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞は、
広告会社の機能を拡張するクリエイティブティの重要性にフォーカスし、
その年を代表する広告会社の優秀なクリエイターを選出・贈賞することで
広く社会に広告会社のクリエイティブティをアピールすることを目的とします。

クリエイティブティを発揮し課題を解決する施策の実施までを牽引して、
広告会社の価値向上や機能拡張につながるクリエイティブワークを
一年間、複数生み出したクリエイターをご推薦ください。
過去一年間の広告コミュニケーション、施策実施に基づいて評価・表彰いたします。

【審査基準】

- 広告会社の価値向上につながる以下が優れていること。
- ・課題解決のアイデア
 - ・クリエイティブのレベルを引き上げるクオリティ
 - ・クリエイティブの領域の拡張性

賞

CREATOR OF THE YEAR 1名

CREATOR OF THE YEAR MEDALIST 10名前後

[MEDALIST内から、CREATOR OF THE YEARに準ずるものを審査委員特別賞として、若干名選出することもある。]

※クリエイター・オブ・ザ・イヤー、メダリスト受賞者の表彰は2024年度定時総会表彰式を予定。

クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 審査会

審査員	松井 亘平 (I&S BBDO 執行役員エグゼクティブクリエイティブディレクター)	敬称略・社名50音順 2023年12月現在
	山極 和弘 (朝日広告社 クリエイティブ 局長 兼 クリエイティブ 第1部部長)	
	三井 明子 (ADKマーケティング・ソリューションズ EXデパートインセンター シニア・クリエイティブ・ディレクター/コピーライター)	
	岡林 和也 (クオラス 常務執行役員クリエイティブ 局長 エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター)	
	多賀谷昌徳 (グレイワールドワイド CCO/Executive Creative Director)	
	浅井 芳樹 (三晃社 取締役クリエイティブ 局長)	
	長谷川羊介 (ジェイアール東日本企画 上級執行役員クリエイティブ 局長)	
	石井 智 (第一通信社 業務推進部門取締役)	
	濱 弘幸 (大広WEDO 代表取締役社長)	
	西橋佐知子 (電通 クリエイティブ & プレジデント推進センター MD/ECD)	
	堀内有為子 (東急エージェンシー 統合ソリューション局第1統合プランニング 部部長 クリエイティブ・ディレクター)	
	朝比奈 綾 (日本経済社 クリエイティブ 局第3部次長)	
	佐々木貴子 (博報堂 第3BXクリエイティブ 局長 エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター)	
	半澤未奈子 (マッキンゼーエリクソン シニアコピーライター)	
	竹中 愛 (読売広告社 統合クリエイティブセンター センター長代理/読売クリエイティブスタジオ 取締役社長)	
	山本絵里子 (Wunderman Thompson Tokyo クリエイティブ チーム クリエイティブ・ディレクター)	

※審査員は、クリエイティブ委員会委員もしくは委員が推薦する者で構成する。

第35回 2023年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞

応募方法

応募資格 日本広告業協会会員社の社員。

対象期間 2023年1月1日から12月31日までの1年間の広告コミュニケーション。

応募人数 会員社1社につき2名以内とします。

応募方法 日本広告業協会会員社各社で社内選考の後、代表者の推薦により以下の4点を事務局に提出してください。

(1)2023年 クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞推薦用紙の出力見本…1枚(A3・カラー)

(2)プロフィール記入用紙の出力見本…1枚(A4・カラー)

(3) (1)、(2)を収録したCD-RまたはDVD-R…1枚

(4)DVD-R(動画)…1枚

(1) 推薦用紙について

- ・推薦用紙フォーマットのデータは、協会ホームページ(<https://www.jaaa.ne.jp>)から、ダウンロードしてください。イラストレーター(MAC)の形式で提示してあります。
- ・推薦用紙は1名につき1枚とします。各自でプリントアウト(A3・カラー)してご提出ください。
- ・推薦用紙に掲載するクリエイティブワークは、全て応募者の広告コミュニケーション活動として公表できるものに限りです。
- ・クリエイティブワーク名及び作品例は、所定の枠内に納まるようにイラストレーター・ソフトを使用して作成してください。
- ・推薦人は当協会にお届けいただいている会員代表者名とします。
会員代表者は、推薦にあたりクリエイターとしての実績・資質はもちろんのこと、当協会制定の「広告人行動指針」を踏まえ、広告人としての高い見識を持った社員の推薦をお願いいたします。
- ・プリントアウトした推薦用紙(出力見本)に、推薦人の捺印をしてご提出ください。捺印が難しい場合、デジタルサインでも受付可能です。

(2) プロフィール記入用紙について

- ・プロフィール記入用紙のフォーマットのデータは、協会ホームページ(<https://www.jaaa.ne.jp>)から、ダウンロードしてください。イラストレーター(MAC)の形式で提示してあります。
- ・プロフィール記入用紙は1名につき1枚とします。各自でプリントアウト(A4・カラー)してご提出ください。
- ・プロフィール記入用紙の応募者・顔写真のデータは、JPEGデータ(解像度350dpi以上)で、貼り付けてください。各媒体への発表資料とさせていただきます。ご了承ください。

(3) CD-R (DVD-R) について

- ・CD-R (DVD-R) は1名につき1枚とします。各自で上記、(1) 推薦用紙データと(2) プロフィール記入用紙データを収納保存してご提出ください。
- ・推薦用紙データの作成は以下の通りをお願いいたします。
 - ①イラストレーター(MAC) アウトライン済みデータとアウトラインしていないデータの2種類を収納保存してください。
 - ②使用しているオブジェクト・画像のオーバープリント設定を外してください。
 - ③リンク画像を全てご支給ください。
- ・なお、①・③は後述する冊子作成に必要なため、ご協力のほどお願いいたします。
- ・CD-R (DVD-R) には表面にマジックなどで、会社名と応募者氏名を記入してください。

(4) DVD-R (動画)

- ・推薦用紙に貼付した広告作品について、応募者の広告コミュニケーション活動を表現したDVD-R(動画・画面比率16:9)をご提出ください。収録作品の扉に、その広告作品がどんなカテゴリーに属するのか、明記してください。また、ファイル形式はMP4(.mp4)、MOV(.mov)などをお願いいたします。収録時間は合計で最大4分以内とします(作品の扉なども収録時間に含めます)。クリエイティブワークはわかりやすく構成してください。
- ・DVD-Rには表面にマジックなどで、会社名と応募者氏名を記入してください。

※全てのご提出いただいたものは、返却いたしません。下記冊子ならびに協会ホームページ等に掲載させていただきますので、ご了承ください。

※全応募者の氏名・顔写真・プロフィール・応募作品などを収録した「2023年クリエイターズ・オブ・ザ・イヤー特集」冊子を作成し配布いたします。ご応募の方は、冊子に掲載されることをご了承ください。

応募締切 2024年1月31日(水)必着

提出先 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル8階

一般社団法人日本広告業協会 クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞事務局

問い合わせ先 事務局 堀・稲葉(電話03-5568-0876 hori@jaaa.ne.jp・inaba@jaaa.ne.jp)
